

部活動の段階的な地域移行

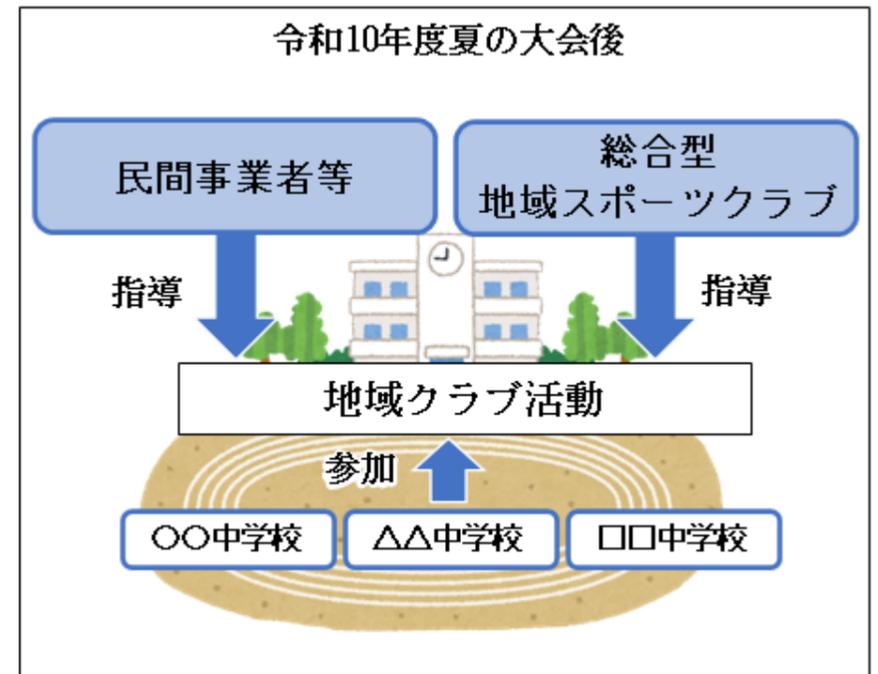
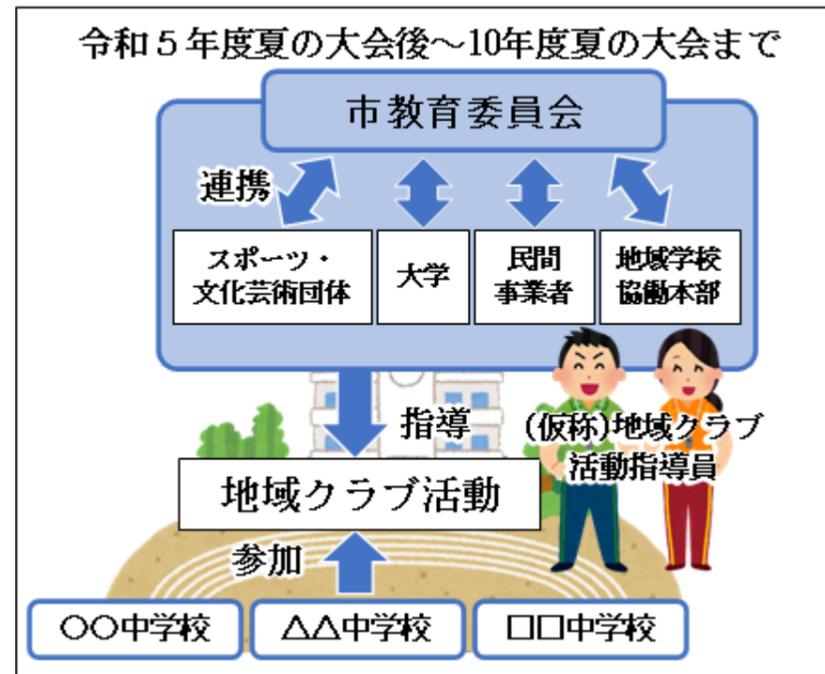
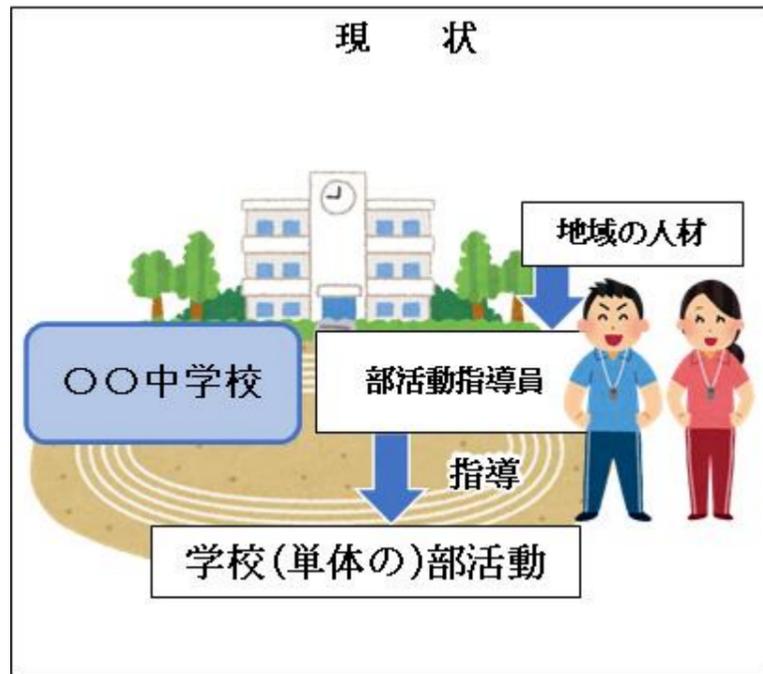
～将来にわたって、スポーツ・文化活動に親しむ機会を確保するために～

1 目的

少子化の進展や、指導を担う教員の負担増大などによる指導者不足などから、従来の形での部活動の維持が困難になりつつあります。子どもたちが、将来にわたって、スポーツ・文化活動に親しむ機会を確保しつつ、教員の負担軽減との両立を図るため、中学校の休日の部活動から段階的に地域移行していきます。

2 移行の概要

令和5年度夏の大会後から、中学校の管理で休日に活動する181の部活動（令和4年度現在）を、地域クラブ活動に位置付けて市教育委員会の管理へ移行します。その後、地域が主体的に担う準備が整った地域クラブ活動から、順次地域へ移行していきます。



期間	～令和4年度現在
概要	学校管理下で休日に部活動を実施 令和4年度現在 181部
課題	①少子化の進展により、学校単位での活動が困難 ②指導を担う教員の負担が大きく、指導を希望しない教員が増加 ③外部指導者が不足

期間	令和5年度夏の大会後～令和10年度夏の大会まで
概要	学校管理下の部活動から市教育委員会管理下の地域クラブ活動へ移行
方法等	①担い手は、兼職兼業教職員、部活動指導員、競技団体からの派遣等の人材を「(仮称)地域クラブ活動指導員」として活用 ②指導員への報酬、参加生徒の保険は市が負担 ③市教育委員会管理下の地域クラブ活動から、地域等が主体の地域クラブ活動に移行する環境整備を実施 ④平日の部活動については、各校において検討・試行を行い、情報共有や水平展開を実施

期間	令和10年度夏の大会後
概要	市教育委員会管理下の地域クラブ活動から地域等主体の地域クラブ活動へ移行
方法等	①担い手は、競技団体、スポーツ少年団等の既存活動団体、教員・保護者等の有志が設立する社会活動団体、総合型地域スポーツクラブ等 ②担い手の確保が困難な地域クラブ活動は廃止し、近隣の活動への参加や、他の活動へ移行 ③活動に参加するための費用については、受益者負担。但し、家庭の経済状況で参加が制限されない仕組みの構築を検討 ④平日の部活動についても地域クラブ活動への参画を促進し、学校管理下の部活動として実施する場合は、教員の勤務時間内までの活動を目指す

3 予算額

【拡充事業】 122,207千円（うち人件費 113,621千円）